埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

モータースポーツ科
オートポリス参戦
九州の地で活躍

モータースポーツ科が5月5日から7日にかけて、大分県オートポリスインターナショナルコースで開催された86／BRZレース第2戦に参戦した。

86／BRZレースとは、メーカーがレース競技に必要な装備を加装し、同一仕様の下、公道走行も可能なナンバー付きの車両で行われる。アマチュアドライバーのみが参戦できるクラブマンシリーズと、プロドライバーも参戦できるプロフェッショナルシリーズの2クラスがあり、本校では卒業生をドライバーに起用し、両クラスに参戦している。

1年生は初レースということもあり、当初は大変緊張していたが、練習走行を重ねていくにあたり少しずつ自信をつけていくように思えた。

両ドライバーも期待に応えるべく予選に挑み、クラブマンシリーズは35台中5番手、プロフェッショナルシリーズは26台中6番手という結果で予選を終了した。

決勝ではクラブマンシリーズは5位、プロフェッショナルシリーズは9位で両クラスにてポイントを獲得する素晴らしい結果を残すことができた。

今後のレースを通じて学生たちが一つでも多くの知識、技術、経験を積み重ねて行く事を期待したい。

平成29年度
親交会総会・交歓会を実施

平成29年度親交会総会が5月26日、午後1時から本校講義室で実施された。保護者、教職員を合わせて107名が参加した。当日は午前11時より役員・委員会が実施され各議案の承認と新役員の推薦が行われ、総会へ提出となった。

総会では菊地孝司校長が「今年は398名が卒業し約2ヶ月経ったが、各企業からは卒業生の活躍を伝える近況報告が届いてきている。また、国家試験の合格率が出て、二級自動車整備士及び、自動車車体整備士については100パーセント取得と大変良い成果が得られた。受験者数についても、埼玉県の国家試験受験者の半数以上が本校の卒業生であり、整備士不足と言われている昨今、これからも自動車業界を支える多くの人材を育てていきたい。親交会からも学校生活がより良いものとなるよう支援していただきたい」と、挨拶した。その後、議事に入り提出された議案は全て承認された。

総会後は、ラフォーレ清水園に場所を移し新旧会員交歓会が実施された。有地優美子会長からは、本校の充実した設備の紹介、また保護者同士の交流を今後も引き続きお願いしたいと挨拶があった。各テーブルでは担任を交え日頃の学校での様子や進路、国家試験に関することなど様々な話題で盛り上がった。今後親交会行事として、観劇会や新春懇親会などが予定されている。

同窓会総会実施
～同窓生子女入学祝いを贈呈～

平成29年度の同窓会総会が5月27日11時から本校コミュニティホールにて64名が参加して実施された。

議事に入る前に、渡部雄次副会長が日頃の同窓会への理解と協力をいただいていることに感謝し、更なる発展をさせて行く所存と挨拶し、続いて菊地孝司校長が総会開催の祝いと同窓会からの様々な支援に対して感謝を述べた。議事に入り、平成28年度事業報告と決算報告、役員任期満了に伴う新役員が承認され、会則の一部改正と平成29年度の事業計画、予算案が提出され、すべて承認された。

総会後、今年度の同窓生子女入学祝い贈呈式を実施。これは会則に同窓生の子女が入学した際に、同窓会から祝い金を贈呈することになっており、該当する同窓生3名に渡部雄次新会長から手渡された。

贈呈式を終え、恒例の恩師を囲んでの懇親会を実施。会員間の親睦を図り、会の中で校内見学があり、在学中とは違う、新しく変わった母校に驚く声が上がった。

加須クラシックカーフェスタ見学
～クラシックカークラブ～

クラシックカークラブの学生13名が5月3日、加須クラシックカーフェスタ2017を見学した。

このイベントは約100メートルのジャンボ鯉のぼりを揚げることで有名な加須市民平和祭の一環として開催され、約12万5千人が訪れた。クラシックカーも河川敷に個性的で貴重な車両が展示された。

参加した学生は、所有者から現在の車両には無い機構や整備の話を聞いたり、興味を持つ車両などを見学し本校のオートジャンボリーの広報活動もして、充実した時間を過ごした。

公開授業
授業参観を実施

実際の授業風景を高校生やその保護者に見てもらうことが目的である公開授業及び、授業参観が5月28日に実施された。

公開授業は全学年の授業を見学するので、今年4月に入学したばかりの1学年の授業も見学する。学生は、「自分たちが公開授業に参加したときに感じた先輩たちの生き生きとした姿を見せるには、いつも通り飾らない姿勢で授業に臨むこと」と話していた。その姿を見た参加者からは「学生みんなが楽しそうに授業を受けていた」、「先生と学生の信頼関係が構築されている」、「元気な挨拶が気持ちいい」などの感想が聞かれた。

授業参観は、在校生の保護者に我が子が普段どのように授業を受けているのかを見てもらう良い機会となっている。今回の授業参観には100名を超える参加があった。保護者からは「子供の様子が間近で見学できてよかった」、「学校生活を楽しんでいる姿を見て安心した」などの感想が多く聞かれた。

高校生にとっても、在校生にとっても今後に役立つ充実した一日となった。